

特許も
取りました

自動散水をあきらめないでください 暑さ対策用の散水設備費を 削減するアイテムの登場です

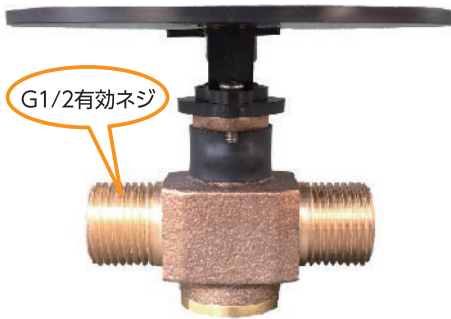
温度によって自動的に開閉する通水バルブです。**電気を使わないため**、設備費が大幅に削減できます。温度センサーや高額な制御装置を作る必要もありません。

「暑くなったら散水を始め、涼くなったら止まる」。夢のようなバルブです。

それが「**感熱自動開閉バルブ THEV型**」です。

感熱自動開閉バルブ THEV15型

※大型受熱板と小型受熱板が選べます(別売)



大型受熱板タイプ

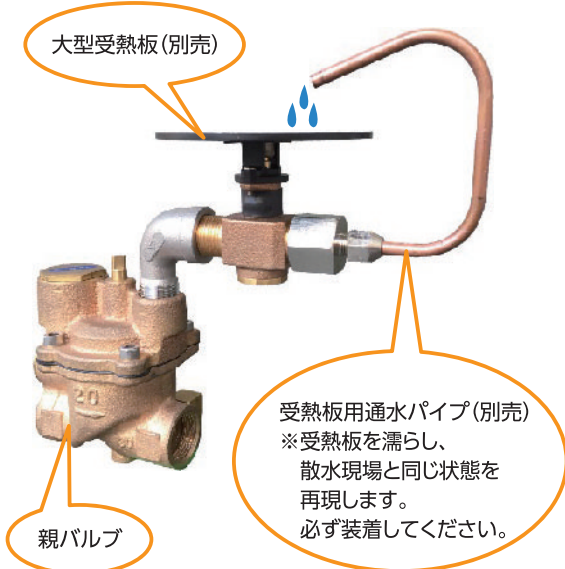
※散水された水(もしくはミスト)が、このバルブを濡らす位置への設置が必要です。ミストやスプリンクラーから飛び出す水が直接、受熱板を濡らすことができない場合は大型受熱板仕様を選んでください。



小型受熱板タイプ

※本体取り付け金具は別売です

THEV20型(親バルブ口径20A付き) 大型受熱板・通水パイプオプション仕様



大型受熱板(別売)

親バルブ

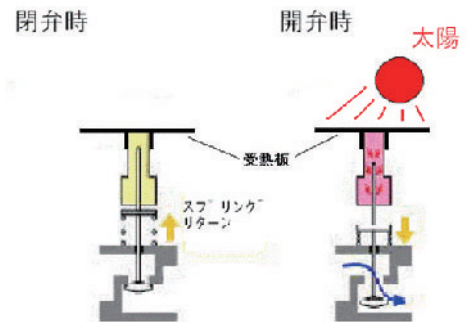
受熱板用通水パイプ(別売)
※受熱板を濡らし、散水現場と同じ状態を再現します。必ず装着してください。

感熱自動開閉バルブ 商品ラインナップ

- THEV15型(親バルブなし)
- THEV20型(親バルブ口径20A付き)
- THEV25型(親バルブ口径25A付き)
- THEV40型(親バルブ40A付き)
- THEV50型(親バルブ50A付き)
- THEV65型(親バルブ65A付き)

なぜ電気を使わないのに作動するのでしょうか?

受熱板を太陽光にあてることで内部に充填されているワックスが膨張し、バルブが開きます。受熱板が冷えると自動的に閉まる仕組みになっています。



バルブのサイズは?

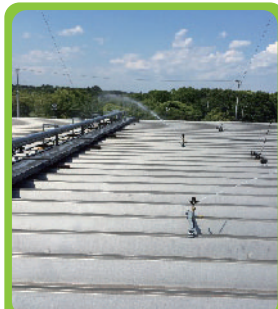
感熱自動開閉バルブ本体の接続サイズは15A(1/2インチ)です。親バルブは20~65Aまで各サイズをご用意しています。ご注文の際に必ず希望の口径をお伝えください。(上画像は親バルブ20A装着仕様です)

何℃になると作動するの?

標準仕様は35℃で弁が開き、30℃で閉まります。特注品にて、ご希望の温度の開閉温度のものを製作できます。その際はお問い合わせください。(注意)一度、温度設定すると変更できませんのでご注意ください。

こんなことに使えます

その他、屋上・壁面緑化の冷却サポート、商業施設や店先の自動打ち水による暑さ対策でもご使用になれます



工場屋根のスプリンクラー散水による暑さ対策



太陽光パネルの噴霧冷却による発電効率アップ



エアコン室外機の噴霧冷却による能力低下対策

製品についての問い合わせ先